

■ 北陸・北海道に根ざす金融機関として、地域経済・社会の持続的な発展を目指してまいります。

ほくほくフィナンシャルグループでは、行政機関や地方公共団体、大学等の研究機関、経済団体等との連携を強化し、農業や観光等の成長分野や地域産業の育成支援に取り組み、地域活性化を目指してまいります。

また、金融機関としてのノウハウを生かした学生のための金融教育や、地域行事への参加はもとより、芸術文化や福祉分野への支援を行い、地域に根ざす企業市民として積極的な社会貢献活動に取り組んでまいります。

TOPICS

持続可能な地域社会の実現

地域社会活性化支援

農業法人「合同会社OMEGAファーマーズ」への出資および経営支援

北海道銀行は、2019年7月、マネジメントおよび経営資源の集中による「農業経営の企業化」という手法で、北海道農業の発展に貢献することを目的とし、農業法人「合同会社OMEGAファーマーズ」へ直接出資のうえ、職員を代表社員として派遣しました。

今後、同社における植物油の原料生産・搾油加工・販売までの6次産業化へのアドバイス等を実施してまいります。



富山市とのSDGsの推進に関する包括連携協定締結および「本庁舎北側公有地活用事業」に対するプロジェクトファイナンスの組成

北陸銀行は、2019年8月、SDGs未来都市に選定されている富山市と、SDGs達成に向けて「SDGsの推進に関する包括連携協定」を締結しました。

また、北陸銀行および日本政策投資銀行は、富山市のコンパクトなまちづくりを地域企業の資金・ノウハウを活用して実現するため、富山市のPPP事業である「本庁舎北側公有地活用事業」を受託するために設立された株式会社PPP新桜に対するプロジェクトファイナンスを組成しました。



空き家対策に向けた官民連携をコーディネート

2019年9月、鷹栖町と株式会社三友システムアプライザルが、北海道銀行のコーディネートにより、『空き家対策に関する連携協定』を締結しました。

両者は、空き家の有効活用や解消等を図ることを目指して協働し、鷹栖町をフィールドとした「空き家調査員養成事業」(国土交通省より受託)を実施します。当該事業により、空き家に関する相談にワンストップで対応できる空き家調査員を養成し、地域の空き家・空き地を発生させない取り組みを目指します。空き家調査員は、地方における法務・不動産・建築・金融等の専門家との産学官金連携により、空き家に対する経済合理性を加味した「空き家トリアージ」を行います。



X-Tech Innovation2019の開催

北海道銀行は、2019年12月、急速に発展する様々なテクノロジーに着目し、業界・業種を横断する新しいサービス・ビジネスアイデアを広く募集するビジネスコンテスト選考会を開催しました。

本コンテストは、昨年度共同開催したふくおかフィナンシャルグループ・沖縄銀行・七十七銀行とともに、4行・4地域で開催したものです。本コンテストを通じてスタートアップ企業のビジネスアイデアの事業化に向けたサポートや既存ビジネスへの活用の可能性を模索し、地域経済の活性化に貢献してまいります。なお、今回は、特別プレゼンの時間を設け発表した学生チームに対し「地方創生特別賞」「SDGs特別賞」を贈呈しました。



PR TIMES「北海道銀行特別プラン」提供開始

北海道銀行は、2020年3月、道内企業や自治体の広報・PR支援を目的として、プレスリリース配信サービス「PR TIMES」において「北海道銀行特別プラン」の提供を開始しました。北陸銀行では、2017年11月より「北陸銀行特別プラン」を開始しております。「PR TIMES」は月間閲覧数2,700万PVのプレスリリース配信サイトであり、同プランを活用することにより、地域企業の有益なニュースや自治体の地方創生の取り組みを効果的に全国発信することができます。同プランの活用により、地域企業の有益なニュースや、自治体の地方創生の取り組みを全国向けに発信しやすくする環境づくりを進め、地域経済の活性化と地方創生の推進に寄与してまいります。



責任ある投資

ESGに配慮した環境改善に資する「グリーンボンド」を購入

北陸銀行は、2019年9月、三井不動産株式会社が発行するESGに配慮したグリーンプロジェクトに資する債券「グリーンボンド」を購入しました。本債券は、省エネルギー事業に取り組む高層ビルとして2019年3月に完成し、北陸銀行および北海道銀行の東京支店が入居する日本橋室町三井タワーの保留床取得資金のリファイナンスに充当されます。

日本橋室町三井タワーは、「日本橋スマートエネルギープロジェクト」による電力・熱供給を受けることにより、エネルギーの有効利用で省エネ・省CO₂を実現するだけでなく、高い防災力を備えています。本債券の購入を通じて、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)のうち、目標7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」の達成等に貢献してまいります。



地域における金融リテラシーの向上

金融経済教育

「エコノミクス甲子園」を開催

北陸銀行および北海道銀行は、2019年11月～12月、高校生がクイズを楽しみながら金融・経済に関する知識を習得し、お金との関わり方やライフプランを考えるきっかけにしておらうと、「エコノミクス甲子園」の地方大会を開催しました。北陸銀行では富山大会・福井大会の運営を、北海道銀行では、北海道大会の運営を行いました。高校生からは、「大会をきっかけに、授業では得られないような情報や、今後の人生に役立つ知識を得られた」といった感想が寄せられました。

